



新型コロナウイルス感染症に関する 差別・偏見について考える授業

1月22日(金)低・中・高学年に分かれて、日本赤十字社監修「新型コロナウイルスがもたらす3つの感染症(病気・不安・差別)」の考え方をもとに授業をしました。それぞれの学年で、「差別・偏見に負けない心」について、映像をみて自分に何ができるか考え、ワークシートに書いたり発表したりしました。学校でも感染予防は続けていますが、新型コロナウイルス感染症には誰もがかかる可能性がありますので、「間違っただけの情報」をひろげないようにする。

「他人の言動に左右されず、自分の考えをしっかりとって正しい判断をする。」「自分のことだけでなく、相手の立場に立って考える。」などについて、これからも学びを深めていくとしたいと思います。



【話を聞く1・2年生】 【映像を見る3・4年生】

持久走で体力アップ!

先週もお伝えしましたが、28日実施の持久走大会に向けて、各学年で練習に取り組んでいます。運動する機会が少ない子どもたちにとりましては、貴重な体力作りの機会になっています。6年生は、運動場10周に挑戦していました。友達と2人組になって、走る人とラップを計り記録を取る人に分かれて、科学的な練習に取り組んでいました。1年生は音楽を流しながら7分間走とリズム縄跳びに挑戦していました。楽しく走ったり跳んだりして、挑戦意欲旺盛な1年生でした。3年生は、試走で距離の感覚やペース配分をつかんでいました。今年の持久走大会は鼻ぐり公園内で行います。感染症対策を行いながらの大会になりますので、保護者の皆様の応援につきましても、体調管理、マスクの着用、密を避ける、大声を出さない等のご協力をよろしくお願いいたします。駐車場につきましては、鼻ぐり公園を利用される一般の方にご迷惑

のかからないように、南小学校の第2駐車場をご利用



【1年生リズム縄跳び】 【6年生10周に挑戦】 【3年生試走のスタート】

「給食委員会リモートで発表」

1月24日の「給食記念日」に合わせて、給食委員会がクイズ形式で発表しました。
○給食が日本で一番最初に始まった県は？ ○給食の先生方は何時に来て準備をされているか。 ○給食室で一番大きい機械は？などの問題が出されていました。給食の先生方やいろいろな人のおかげで、毎日おいしい給食を食べることができ、好き嫌いをせずおいしく給食を食べる意義についてとても分かりやすく発表してくれました。



【発表の様子】



【発表後の反省会】



